

伊藤 ゆきひろの ちょこっとタイム



後援会便り <No.75号> 2017年 5月1日 発行

ごあいさつ

五月晴れと五月雨、何れも明るい緑の光を放つような初夏の訪れを感じます。

将棋界でも中学生プロ棋士が新緑の勢いを思わせる戦いぶり、新記録を更新しています。また、世界中のフィギュアスケートファンに愛された浅田真央さんが先月、競技生活にピリオドを打ち、新たな夢や目標に向け踏み出そうとしています。往く人来る人それぞれに、志を高く掲げて悠々と歩き始めて頂きたいと思います。

さて現在、隣国の脅威にかつて無い緊張が走る我が国ですが、刈谷市ではホームページくらしの情報に、「弾道ミサイルが落下する可能性がある場合にとるべき行動」が掲載されていますので、近々の内に ぜひご一読下さい。

一方、EUの行方はフランスの新大統領誕生やイギリス下院の解散総選挙、9月のドイツ連邦議会総選挙等、主要加盟国の動向が大きく影響し、EU加盟国の経済だけでなく世界中に波及する怖れもあり、注視が必要でしょう。

刈谷市も情勢の変化に敏感・迅速に対処し適切な事業運営が図れるよう役割を果たして参ります。



刈谷市議会議員

【後援会事務所】

刈谷市一里山町金山100番地
(トヨタ車体労働組合内)

Tel 0566-36-3870

Fax 0566-36-6272

E-mail itou@bwcom.or.jp

HPアドレス <http://y110.jimdo.com>



歳時記

5月 2日 (火) 八十八夜	新年度が始まった緊張感も少し解れて、ようやく落ち着いて取り組める時が来たと思う方も多いでしょうか。
3日 (水・祝) 憲法記念日	
4日 (木・祝) みどりの日	
5日 (金・祝) 端午の節句・立夏	その前に、ほっと一息休憩のようなゴールデンウィーク。しっかりリフレッシュして、再始動に備えましょう。
14日 (日) 母の日	
21日 (日) 小満	

伊藤ゆきひろの ちょこっと情報 !! 刈谷 良いトコ ♪



刈谷の西のはずれ、新緑滴る木立に沿って、どこまでも伸びる道。市街地を抜けると直ぐそこにある、絶好の散歩道です。さて、ここはどこでしょう？



4/1発行の<No.74>の答えは、重原本町の家並みが途切れた辺り、今は畑地の一画ですが縄文時代からの遺跡調査が行われた処です。当時は猿渡川を望む風光明媚な高台かも？

“菖蒲湯” への招待☆

若葉の煌めきが清々しい季節、何を始めるにも 土気の上がるこの頃です。ところが、古来中国では 五月を“悪月”とする考えが有り、陰陽道で言う凶の月でしたが、更にその端(初め)の午(うまの日)が五に通じることから、5月5日は忌み慎む日とされました。一方日本では5月は皐月、早苗月であり、稲の若苗を田に植える月で、田の神を迎えるための 物忌みが行われていました。

田植に先立ち、来臨する神に豊穡を祈るため 早乙女は巫女となり、香り高い菖蒲や蓬で葺いた屋根の下にお籠もりして、邪気や穢れを祓い 身を潔めました。そんな“皐月忌み”の習わしは、枕草子にも描かれ、宮中の御殿の屋根や民家にも芳しい菖蒲・蓬が一面に葺かれ、中宮のもとには縫殿寮から妙なる色の組み糸を下げた薬玉が献上される様子のほか、雅な宮中行事も詳細に記されています。

また、菖蒲湯は女から入るもの・菖蒲酒は女が飲むと良いと伝承される土地が多いことから、端午の節供は 菖蒲の霊威を信じて 田の神を迎える祭りであり、その主役は女性であったと推察できます。ちなみに こどもの日は昭和23年7月祝日法により定められた、男女を問わない趣旨で母に感謝する日とされています。

5月の行事予定

- 5月 7日 (日) 元刈谷地区役員顔合わせ会
- 12日 (金) 土地開発公社理事会
- 13日 (土) 三河西地協メーデーフェスタ
- 26日 (金) 6月議会説明会
- 27日 (土) ユタカ議員協議会総会
- 30日 (火) 刈谷市総合式典

“まじめに
コツコツ、即行動”
頑張ります!!



4月のフットワーク

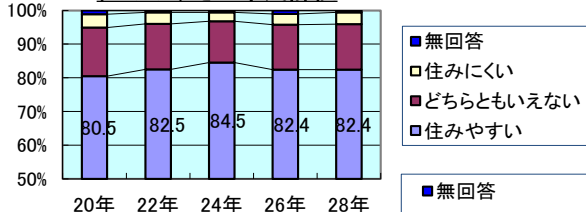
H28年度 市民アンケート結果

調査対象：20歳以上の市民5,000人
回答者：3,028票 回収率：60.6%

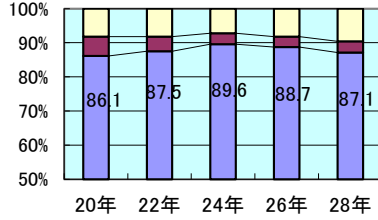
刈谷市の全体の印象

刈谷市は2年毎に市民アンケートを実施し、市政に対し市民の皆さんがどのような意見・要望を持っているのか聞いています。

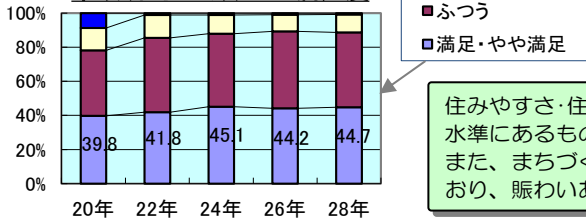
住みやすさの市民評価



これからの市民の居住意向

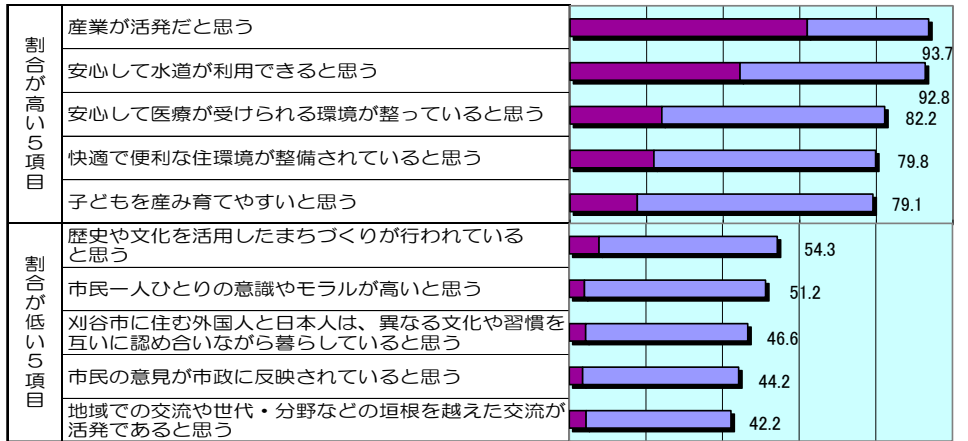


市政(まちづくり)への満足度



住みやすさ・住み続けたいと考えている割合は、高い水準にあるもののH24年以降やや減少傾向にある。また、まちづくりへの満足度も厳しい評価となっており、賑わいあるまちづくりへの施策推進が課題。

刈谷市のまちの現状



今回も地域コミュニティに課題があると捉えている方が多い。防犯・防災・子育てや介護など、地域での見守りや支え合いが必要だが、今や核家族化の進行によりその関係が希薄化してきている。今後は、自治会加入の促進策や「元気な地域応援交付金」事業の拡大、また、三世代同居支援の事業導入等も検討する必要がある。

施政に対する現状の評価と今後の期待 (市民アンケートの続き)

第7次刈谷市総合計画の施策に対する市民の満足度の低い施策と重要度の高い施策の結果です。

満足度のワースト5施策	調査年度	
	H26年	H28年
地域資源を活かした観光振興	1位	→ 1位
市民と行政の双方向の情報共有	4位	→ 2位
効率的・効果的な行政経営	2位	→ 3位
障害者にやさしい環境の整備	3位	→ 4位
高齢者が暮らしやすい環境の整備	7位	→ 5位

今回も満足度の低い施策は過去の調査と変化がないようです。引き続き満足度引き上げのための課題の把握と改善に努めます。特に、高齢化への対応は喫緊の課題。安心に暮らせることができる環境づくりに、行政当局と力を合わせ取り組んで参ります。

重要度が高いと思う施策は、市民の満足度の状況を鑑み、重点的に取り組む必要があります。防犯・交通・防災・子育て施策は重要度は高いものの満足度は今一つの結果となっています。引き続き優先的な取組みとして満足度向上に尽力して参ります。

重要度が高いと思う5施策	調査年度	
	H26年	H28年
健康づくり活動や医療体制の充実	1位	→ 1位
水道水の安定供給	2位	→ 2位
防犯・交通安全対策の推進	4位	→ 3位
防災・災害対策の推進	5位	→ 4位
子育てしやすい環境の整備	3位	→ 5位

ちよこっと情報

(仮称) 刈谷スマートインターチェンジ整備イメージ

平成27年6月、国に必要性が認められ同年9月、国・県、中日本高速道(株)等で構成する準備会を設置し、計画を進めている。



- 【交通需要】
- 上下線合せ約5,000台/日
 - 大型車混入率：約3~4割
- 【整備効果】
- 周辺道路交通の円滑化
 - 物流の効率化
 - 防災機能の強化
- 【平成29年度の予定】
- 刈谷スマートインターチェンジ実施計画書策定
 - 早期整備に向けた新規事業化を推進